

|                   |  |  |      |         |       |          |     |          |
|-------------------|--|--|------|---------|-------|----------|-----|----------|
| 授業科目名             | 【G】フレッシュマン・セミナーⅡ   | 区分   | 開講年次 | 【G】1    | 単位数   | 【G】2     |     |          |
|                   |  | 必修   |      |         |       |          |     |          |
| 科目区分              | 基本科目   |  |      |         |       |          |     |          |
| 授業形態              | 対面授業   |  |      |         |       |          |     |          |
| 担当形態              | 単独   |  |      |         |       |          |     |          |
| 施行規則に定める科目区分又は事項等 |  |  |      |         |       |          |     |          |
| サブタイトル            | 現代の日本社会に目を向け、学び考え発表する  |  |      | 担当者     | 小松 伸之 |          |     |          |
| 授業概要              | 概要   | <p>【実務(高等学校教諭)経験を活かした授業】<br/>高等学校教諭として地理歴史・公民科を担当した経験を活かし、時事問題に目を向けながら高校の学びと大学の学びを接続していく。</p> <p>【概要】<br/>ニュースや新聞を題材に現代の日本社会で何が起きているか把握し、高校の地理歴史・公民科の学習内容を踏まえながら、論点や背景などについて掘り下げて学ぶ。あわせて、受講者それぞれが関心をもったテーマについて発表することを求め、準備の仕方や発表の進め方などについての基礎的なスキルの習得を目指す。教職課程履修者には、地理歴史・公民科の学習内容に関する理解の確認及び深化につながる授業としたい。</p> |      |         |       |          |     |          |
|                   | 到達目標   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・時事問題を通して、現代の日本社会の状況について関心を高め、基礎的な知識を身につけることができる。</li> <li>・発表に関わる一連の作業を通して、発表に関する基礎的なスキルを身につけることができる。</li> </ul>   |      |         |       |          |     |          |
| 履修条件              | 特になし   |  |      |         |       |          |     |          |
| アクティブラーニングの方法     | 【－】  | 事前学習型  | 【－】  | 反転授業    | 【○】   | 調査学習     | 【－】 | フィールドワーク |
|                   | 【－】  | 双方向アンケート   | 【○】  | グループワーク | 【○】   | 対話・議論型授業 | 【－】 | ロールプレイ   |
|                   | 【○】  | プレゼンテーション  | 【－】  | 模擬授業    | 【－】   | PBL      | 【－】 | その他      |
| ディプロマ・ポリシーとの関連性   | DP(ディプロマ・ポリシー)①  | － (当てはまらない)  |      |         |       |          |     |          |
|                   | DP(ディプロマ・ポリシー)②  | ◎ (よく当てはまる)  |      |         |       |          |     |          |
|                   | DP(ディプロマ・ポリシー)③  | ◎ (よく当てはまる)  |      |         |       |          |     |          |
|                   | DP(ディプロマ・ポリシー)④  | － (当てはまらない)  |      |         |       |          |     |          |
| 他科目との関連性          | フレッシュマン・セミナーⅠ(1年前期)<br>教養演習Ⅰ・Ⅱ(2年以上)   |  |      |         |       |          |     |          |
| 教科書               | 授業時にプリントを配布する。   |  |      |         |       |          |     |          |
| 参考書               | 授業時に紹介する。  |  |      |         |       |          |     |          |
| 評価方法              | 発表や課題・レポート(55%)、毎時のワークシート(45%)を総合的に評価する。   |  |      |         |       |          |     |          |
| フィードバック方法         | 課題やレポートへのコメント、発表へのコメント   |  |      |         |       |          |     |          |
| 評価基準              | 授業に積極的に参加して、学習した内容をよく理解し、課題を達成できた者にはその程度により「S」または「A」、不足がある場合にはその程度により「B」または「C」とする。参加度や達成度が著しく低い者はその程度により「D」または「E」、6回以上欠席するなど判定不能な者は「F」とする。 |  |      |         |       |          |     |          |

| 授業<br>科目名 | 【G】<br>フレッシュマン・セミナーⅡ  | 区 分 | 開講年次 | 【G】1 | 単位数 | 【G】2 |
|-----------|---|-----|------|------|-----|------|
|           |   | 必履修 |      |      |     |      |
| 授業内容      | <p>&lt;Ⅰ. 現代の日本社会について学ぶ(第1回～第8回)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースや新聞を題材に現代の日本社会で何が起きているか学ぶ</li> <li>・基本的に毎回1テーマ完結とし、幅広いテーマを取り上げる</li> <li>・各テーマについて、高校の地理歴史・公民科の学習内容とのつながりを確認する</li> <li>・毎回の授業では、自身の考えをまとめ発表する機会や、意見交換の場面などを設けることで、受講者の能動的な学びとなるよう留意する</li> </ul> <p>&lt;Ⅱ. 関心のあるテーマを掘り下げ発表する(第9回～第14回)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題をいかに設定するか</li> <li>・調査をいかに行うか</li> <li>・収集した資料をいかに分析するか</li> <li>・発表資料をいかにまとめるか／パワーポイントをいかに活用するか</li> <li>・発表をいかに行うか／発表をいかに聞くか</li> <li>・質疑応答をいかに進めるか</li> <li>・発表をいかに振り返り課題を抽出するか</li> </ul> <p>※発表前に中間指導を実施する</p> <p>&lt;Ⅲ. 振り返り(第15回)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半期の授業を振り返り、まとめの課題に取り組む</li> </ul> |     |      |      |     |      |
| 予習内容      | <p>授業で指示のあったテキストの範囲や資料などを熟読する。<br/>予習は各120分程度を目安とする。</p>  |     |      |      |     |      |
| 復習内容      | <p>授業で学んだ内容について振り返り、ノートを整理する。<br/>復習は各120分程度を目安とする。</p>   |     |      |      |     |      |
| その他       | <p>演習主体の科目であるため、授業を休まずかつ遅刻せずに出席して積極的に取り組むこと。<br/>※Gカリ:【必履修(〇お)】</p>   |     |      |      |     |      |